

郵便局活性化委員会における 論点と回答 資料集

平成30年12月7日

目次

1	宅配ボックスの設置拡大	2
2	受取利便性の向上	5
3	サービス改善	7
4	D M振興	9
5	MyPostの概要	12
6	手紙文化の振興	14
7	ドローン等を活用した配送	20
8	次世代区分機の開発・配備	21
9	新技術の導入	22
10	働き方改革の推進とP R	24
11	人材育成	26

(1) はこぼす

- 「はこぼす」とは、お客さまが好きな場所で、好きな時間に書留郵便物やゆうパックを受け取ることができるロッカー。2015年4月からゆうパックについてサービスを開始。
- 2017年3月からは、不在で受け取ることができなかった書留郵便物の受取りサービスを開始。
- 楽天市場、メルカリなど、通販商品購入時に「はこぼす」での受取りが指定できるダイレクト受取りサービスを実施。
- また、2016年10月から、ブックオフ株式会社宛ての荷物について、同社のサイトで事前に「はこぼす」を利用して差し出すことを登録したゆうパックを「はこぼす」から発送することが可能。
- 2018年10月9日現在338箇所に設置（郵便局181箇所、駅85箇所、その他の商業施設等72箇所）。
- 今後、主要都市部において、「はこぼす」及び駅ロッカー等を含む宅配ロッカーを全体で1,000台以上整備し、受取拠点を更に拡大していく予定。

■ はこぼす



【利用拡大策】

- ・ 2017年4月25日（火）から、「はこぼす」で受け取ったお客さまへのポイント付与施策を実施中。

■ 付与するポイント

ポイント名	提供会社
Ponta	株式会社ロイヤリティ マーケティング
dポイント	株式会社NTTドコモ
WAON POINT	イオンマーケティング株式会社
楽天スーパーポイント	楽天株式会社
エコ・アクション・ポイント	株式会社かんでんCSフォーラム

(2) 他社との協力

他の運送事業者でも宅配ロッカーの設置を進めており、運送業界共有の財産として、他社設置の宅配ロッカーの共用化及び「はこぼす」の共用化について検討を進めているところ。

(3) はこぼす以外の宅配ボックス等

<集合住宅向け>

2014年10月から、差入口の大きな集合受箱の規格浸透に向けた取組を開始。日本郵便が推奨する規格を満たす集合受箱と開発メーカーをゆうびんホームページで紹介するなどにより、8社が推奨規格の受箱を製造するメーカーとして参入。

<個人住宅向け>

(株)ナスタ及び大和ハウス工業(株)の協賛により、2017年2月から販売開始の越谷レイクタウンの分譲住宅（145戸）において、書留郵便物や荷物を受け取ることができる宅配ボックスがセットされた機能門柱を標準設置。今後は分譲住宅だけでなく、注文住宅にも対応するとともに、一般の工務店やビルダーにも販売していく予定。

■個人住宅向け宅配ボックス



- ゆうパックのお届け予定通知又はご不在通知等のメールを受け取ったお客さまが指定した場所（宅配ボックス、郵便受箱、メーターボックス、物置又は車庫）にお届けするサービスを2019年3月18日（月）から開始予定。
- また、置き配バッグ「OKIPPA」を活用した再配達削減効果を検証する実証実験を2018年12月3日（月）～12月31日（月）まで実施。東京都杉並区で1000世帯を募集し、参加者にはOKIPPAバッグ一式を当社が無償で配布。

【置き配バッグ「OKIPPA」】



(出典) Yper株式会社HP:<https://www.okippa.life/>

- 郵便物の再配達を依頼する手間の軽減や、「通勤・通学途中」などの「いつも通るところで」、「自分の好きな時間に」簡単かつ自由に郵便物をお受取りいただけるよう、ロッカーサービス等により受取利便性の向上を図っているところ。更に受取拠点の拡大に向けて努力していく。

【受取利便性の向上策】

施策名	内容
はこぼす	ご不在のため郵便局が保管した書留郵便物等について、郵便局に設置したロッカーでお受取りいただけるサービスを実施。*1・2
指定場所配達	あらかじめ受取人からの申出により、配達時に受取人が不在等の場合は、宅配ボックス又は受取人が指定した勤務先、代人へ配達するサービスを実施。
郵便受箱の推奨規格	<ul style="list-style-type: none"> ・ お客さまに再配達の手続き等のご不便をおかけしている現状に鑑み、推奨規格（26cm×34cm×3.5cm）の郵便物等が投函できる差入口を有する郵便受箱を「推奨商品」として日本郵便ホームページに掲載。 ・ 所定の規格に適合する大型郵便受箱の設置者に対して、1受箱あたり500円の手数料をお支払い。（2015年4月から2017年3月までの申請受付期間中、約1,000か所・約50,000個） ・ マンションデベロッパーや郵便受箱メーカー等の業界と連携した取組を検討。

※1 MyPost（日本郵便が提供するインターネット上の郵便受箱。お客さま宛ての重要な書類を簡単に安全に受信・保管できるサービス。）に登録したお客さまに限り利用可能。

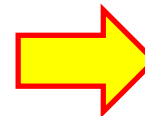
※2 現金書留郵便物を除く。

■ はこぼす

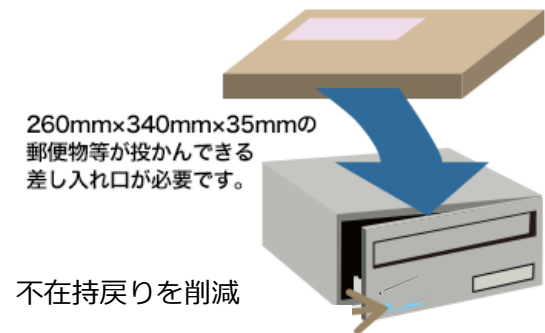


■ 郵便受箱の規格

差入口の大きさ：縦2cm以上、
横16cm以上
(郵便法施行規則第11条)



※大型郵便受箱の規格イメージ



- これまで新サービスの投入や各種サービス改善により、お客さま利便の向上に取り組んできたところ。
- 例えば、レターパックの取扱いを開始し、2017年度はプラス・ライト合計で約1億3千万枚販売。
- レターパックの簡易版として小口向けのスマートレターの取扱いを開始し、2017年度で約1千万枚販売。
- LINEによる再配達を受付等を実施しており、現在約1,000万人超が登録。

【最近の郵便のサービス改善】

時期	項目
2010年2月	Webレター（請求書等の印刷物配送サービス） Webレタックス（慶弔メッセージサービス）
2010年4月	レターパックプラス（対面配達型） レターパックライト（郵便受箱配達型）
2014年10月	LINEによる年賀状作成サービスの開始
2015年4月	スマートレター（A5サイズ・1kgまで全国一律180円）
2015年12月	住所が分からなくても年賀状を送れるサービスの開始 （メールアドレスやSNSアカウントで年賀状を送付）
2016年4月	e内容証明のサービス改善
2016年10月	LINEによる再配達を受付・追跡情報提供開始
2016年11月	Webレター・Webレタックスのサービス改善
2017年7月	返信依頼郵便（受取人の承諾を得た上で、郵便物に添付されている料金受取人払葉書の返信を依頼するサービス）

■ 「LINEで郵便局」画面



- 昭和56年（1981年） 郵便局間をファクシミリにより送信してメッセージを送達するサービスを東名阪3都市相互間で開始（レタックス）
（昭和59年（1984年）全国展開）
- 昭和60年（1985年） 磁気テープに記録されたメッセージから郵便物を作成し、配達するサービスを開始（コンピュータ郵便）
- 昭和61年（1986年） コンピュータ郵便のフロッピーディスクによる引受けを開始
- 平成 9年（1997年） 郵便物追跡情報のインターネットによる提供を開始
- 平成12年（2000年） インターネットにより送信されたメッセージから郵便物を作成し、配達するサービスを開始（ハイブリッドめる）
- 平成13年（2001年） 内容証明郵便のインターネットによる引受けを開始（e内容証明）
- 平成15年（2003年） 再配達依頼のインターネットによる受付を開始
- 平成19年（2007年） 切手類のインターネットによる通信販売を開始（切手SHOP（2017.10から「郵便局のネットショップ」））
- 平成20年（2008年） 転居届のインターネットによる受付を開始（e転居）
SNSアカウントやメールアドレスのみで年賀状を送ることができる取扱いを開始
- 平成21年（2009年） 書留のあて名ラベル等のインターネットによる印字サービスを開始
- 平成22年（2010年） レタックスのインターネットによる引受けを開始（Webレタックス）
コンピュータ郵便のインターネットによる引受けを開始（Webレター（ハイブリッドめる廃止））
- 平成23年（2011年） DM（ダイレクトメール）のインターネットによる作成受付を開始（DMファクトリー）
- 平成28年（2016年） e内容証明のサービス改善（専用ソフトウェアインストール不要、差込印刷機能追加等）
Webレタックスのサービス改善（文面編集機能の強化）
Webレターのサービス改善（差込印刷機能、市販販売管理ソフトとの連携機能追加等）
LINEによる再配達のお届け・追跡情報提供開始
- 平成29年（2017年） 日本郵便が提供するインターネット上の郵便受箱サービスを開始（「My Post」）
「My Post」のマイナポータル（政府が運営するオンラインサービス。子育てに関する行政手続のワンストップサービスや、行政機関からのお知らせの確認が可能）との連携開始

- DM（ダイレクトメール）の閲覧率、保存性、行動喚起率の高さがもたらす価値を広く広告主にお伝えする活動を展開することにより、DMの需要を喚起。

(1) 全日本DM大賞

- ・ 企業から実際に発送されたDMを全国の広告主や制作者から募り、優れた作品を表彰。
- ・ ダイレクトマーケティングに造詣の深い学者・実務家が審査。
- ・ 毎年3月に贈賞式実施、プレス発表、マーケター向け雑誌紙面での公表、作品展示会、各種セミナーやカンファレンスにて受賞作品の紹介と解説を実施。「全日本DM大賞年鑑」の発刊などの活動を通じ、DMの広告としての効用をアピールし、DM利用の維持発展につなげるのが狙い。



(2) DMファクトリー

- ・ お手軽にきれいな業務用印刷をお手頃に作成できる24時間受付可能なWEB印刷サービス。
- ・ 「家庭用プリンター品質では物足りない」、「印刷会社へ委託するほどのロットもない」といった中小口のニーズをターゲットとしてサービスを展開。

テキストやお持ちの写真を自由に使ってカスタマイズ

無料!! プロが作ったテンプレートを、ご利用いただけます。

カスタマイズ後

デザイン料はかかりません!

白紙に、他のソフト等で作成したデザインデータ(JPEG)をそのまま貼り付けることも可能

デザインデータ (JPEG)

(3) デジタル媒体とDMの併用

新たなDMの市場創出及び需要喚起を図るため、デジタル媒体を中心に顧客コミュニケーションを行っている広告主・メーカーに対し、デジタルとDMの組み合わせによる、より効果的なコミュニケーション成功事例を、アジア最大級のマーケティングカンファレンス「アドテック東京」(主催:コムエクスポジウム)や、1万人を超えるメーカーが集まる「アドタイ・デイズ」(主催:宣伝会議)等の様々な場で紹介。

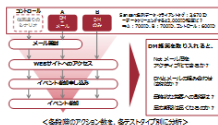
実証実験 A社事例

メールだけより、DM+メールが2倍以上のアクセス、5倍の注文率。DMを先に送るのが鉄則。

	アクセス	注文率
DM ⇒ eメール	23%	14%
eメール ⇒ DM	23%	12%
eメール ⇒ eメール	10%	3%

実証実験 B社事例

メールだけより、DM+メールが1.2倍の反応率。いままで反応していなかった層が動いた。



実証実験 C社事例

LINE/メール/DMの組み合わせ効果実験。DMを組み合わせると、LINE/メール単体より2倍以上購買率が高い。

グループ	メール/DM/LINE	人数	実施
A	なし	2000人	DMのみ
B	なし	2000人	DMのみ
C	あり	2000人	DM+メール
D	あり	2000人	DM+LINE
E	あり	2000人	DM+メール+LINE
F	あり	2000人	メールのみ
G	あり	2000人	LINEのみ
H	あり	2000人	メール+LINE

(4) ビジネスユースの拡大

- ・ かもめ〜るの販売に合わせ、販売促進のDMとしてのご利用のほか、特定の地域全ての世帯・事業所等に配達する「かもめタウン」を展開。
- ・ また、年賀葉書についても同様に「年賀タウンメール」や、職域年賀状(年賀状を事業所に一括して配達し、その事業所の社員に個別配布する年賀DM)を展開。

■ かもめタウン

■ 年賀タウンメール



**「各種実証実験や産学協働研究の結果と共に告知・啓発・PRする取組」
2018年度の代表的なアクション(PR・実証実験・産学協働/学会発表) *取組事例一覧**

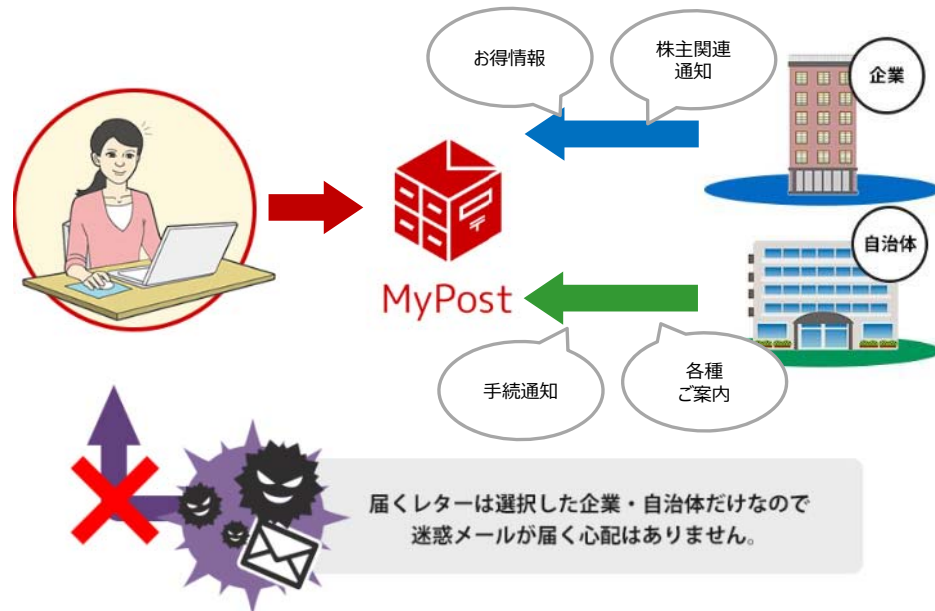
		件名	目的
PR	セミナー	Beyondデジタルラボ	年間を通じた無料セミナーを行うことでの情報の浸透・営業リストの獲得
		宣伝会議 アドタイデイズ	2017年度の実証実験・産学協働で得られた学びの発表
		MarkeZineDaySP 東京・大阪	2017～2018年度の実証実験からの具体的な事例紹介と新しい発見の発表
		MarkeZineDay秋	2018年度の実証実験からの具体的な事例紹介と新しい発見の発表
		ECZineDay東京・大阪	EC事業者を訴求対象ターゲットとした情報の拡散
	WEB レポート	MarkeZine	実証実験レポート記事での広いターゲットに向けた情報発信
実証実験	IDOM	ビークル（企業が顧客にメッセージを伝える手段、ツール（eメール、DM等））、ターゲット、顧客へのコミュニケーションのタイミングに関する実験	
	アダストリア	ビークル、ターゲットに関する実験（Web/店舗データ連動）	
産学協働	富士フィルム 実証実験	紙DMの効果、紙DMとeメールの順番に関する心理的な影響を調査	

(1) サービス概要

- ・ 電子メール等の普及による郵便需要の減少傾向に直面する中、企業等から顧客に向けて、大量に発送されている郵便の電子化の受け皿となる電気通信サービスを提供することを目指し、2016年1月から試行的にサービスを開始。
- ・ 利便性向上による自治体等行政機関による利用拡大等を図るため、2017年7月から政府サイト「マイナポータル」との連携を開始。

(MyPostのイメージ)

- ・ MyPostとはインターネット上の郵便受けであり、重要な書類を簡単・安全に受信・保管できる電気通信サービス。



(電子メールとの違い)

- ・ 電子メールは、一般的に複数のメールサーバを経由して到達され、メールサーバ間は暗号化されず平文であるが、MyPostは全て日本郵便内のサーバで完結するため、サーバ間を平文で送受信することが無い。
- ・ 電子メールの場合はアドレスさえ知っていればだれでも送ることが可能であり、成りすましなどのリスクもあるが、MyPostは「自分が選択した差出人」からのみ受け取ることが可能であり、成りすましを防止している。
- ・ あらかじめ本人限定受取郵便による確認を行っているため、本人へ確実に届けたい重要な書類を、企業・自治体から送ることができる。



(2) 取組状況

■ 2016年1月

試行的にサービスを開始し、下記の通知に利用。

用途	備考
自治体からの各種通知	会津若松市役所からの広報、マイナンバーカード到着のお知らせ等。
株主通知	日本郵政の株主総会通知等。
給与明細	会津若松市、グループ会社の職員あて給与明細。
各種通知	日本郵便の特殊切手に関する発売情報などの各種通知。

■ 2017年7月

政府が運営するオンラインサービスサイト「マイナポータル」と「MyPost」との連携を開始。

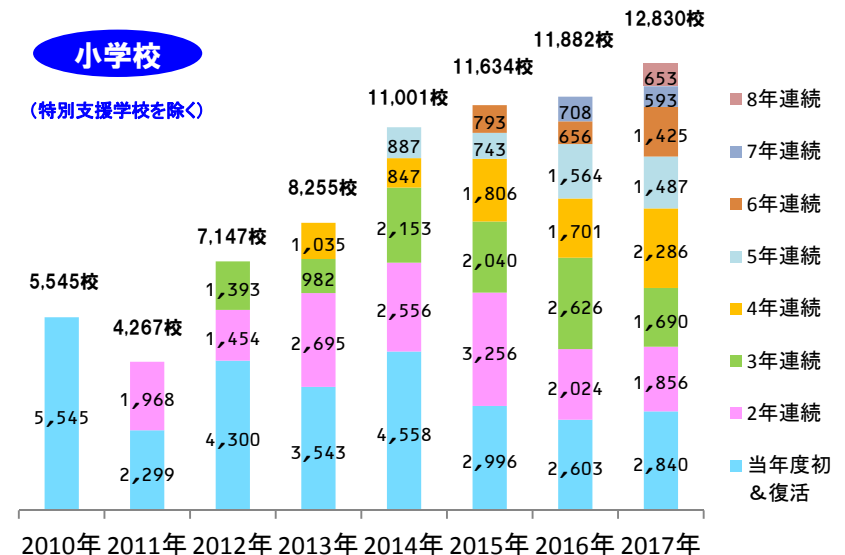
* 関連施策として、マイナポータル上で提供される政府の「子育てワンストップサービス」に対応するための自治体向け支援サービスを、MyPostの機能を一部利用して提供を開始。

- 多くの方々に手紙の楽しさや喜び、手紙のマナーを伝えるため、年齢層に応じた手紙文化の振興策を実施。
- 特に最近の若年層は、手紙に接する機会が減少していることから、手紙のやり取りから生まれる感動や正しい手紙の書き方を広く伝えていくことが肝要。次の世代も手紙文化が衰退しないよう若年層に対する手紙文化の振興を図る。

(1) 若年層に対する施策

対象	施策名	内容
幼児向け	「お手紙ごっこ遊び」支援	手紙のやり取りを経験したことのない幼児に郵便に触れる機会を提供し、将来にわたって郵便利用者になってもらうため、園内でお手紙ごっこ遊びができるキットを全国の幼稚園、保育所等に年間8,000キットを無償提供
小・中・高等学校向け	「手紙の書き方体験授業」支援	申込みのあった小・中・高等学校に教材等を無償提供し、実際の手紙のやり取りを通して、手紙を書く楽しみや受け取ったときの喜びを経験してもらい、手紙文化の普及に努める。
大学生・新社会人向け	<ul style="list-style-type: none"> ・就活生への手紙マナー等普及 ・インフルエンサー活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・就活生向けのマナーブックへエントリーシートの郵送方法を記載し郵便利用を後押し。 ・主に大学生等に人気のSNS発信者による「手紙・手書きの良さ」に関する投稿を行い、SNSを通じて手紙の魅力を発信。

「手紙の書き方体験授業」の実績



■ 手紙の書き方授業のほか、児童・生徒が郵便局の業務を学ぶ機会等も提供

(郵便局見学)



取集～配達までの仕組みを見学

(出前授業)



郵便局社員による出前授業や絵手紙教室の実施

「手紙の書き方体験授業」教材 (小学校1・2年生用)

2 だれに 何を つたえますか

おたよりを 出すときには、はじめに「だれに」「何を」 つたえるか 考えます。 つたえたいことを わずれずに 書きましょう。

だれに つたえますか? □に 書きましょう。

下の 絵を ヒントに 考えましょう。

おしいちゃん おばあちゃん 友だち 先生 お父さん お母さん ちいさな人

何を つたえますか? □に 書きましょう。

ヒント

- ① 学校で 先生に ほめられました。
- ② おもしろい 本を よみました。
- ③ ダンスの はっぴょう会が あります。
- ④ 子ども会で たいこを たたきました。
- ⑤ カブトムシを つかまえて うれしかったです。
- ⑥ 遠足に 行って 楽しかったです。
- ⑦ いつも ありがとうございます。 など

⑥ 一まいり の はがきには、 つたえたいことを 一つだけ くわしく 書きます。

3 ゆうびん番ごうを しらべよう

ゆうびん番ごうとは 何でしょうか?

ここに おたよりを おくる あい手の ゆうびん番ごうを 書きます。 ゆうびん番ごうは、7つの 数字を くみわせています。 この数字は、 おたよりを おくる 場所を 知らせて います。

自分の ゆうびん番ごうを

切手が いんさつされているので、 切手を はらなくて いいです。

4 1 はがきの あてなを かこう

あてなは このように かきます。 うすいしを ていねいに なぞりましょう。

じぶん	あいて	じぶん	あいて
7 2 3 0 0 6 8 むらかみ しょうたさま めぐろくひがし 4-12-1 いしだ みさき	郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 みはらしきたまち 3-12 むらかみ しょうたさま めぐろくひがし 4-12-1 いしだ みさき	郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 みはらしきたまち 3-12 むらかみ しょうたさま めぐろくひがし 4-12-1 いしだ みさき	郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 みはらしきたまち 3-12 むらかみ しょうたさま めぐろくひがし 4-12-1 いしだ みさき

自分の おうちの人の

あてなを 形が丸い ポス

保護者の方へ
子どもたちが書けるように、ひらがなで書いてください。切手・自分と宛先に郵便番号を書いてください。住所は市区町村から書いてください。

ほんものの おおきさの はがきに、 あてなを かく れんしゅうをしましょう。

あいての じゅうしょと なまえ、じぶんの じゅうしょは、おうちのひとに たてがきで てほんの ばしょに かいてもらいましょう。

おうちのひとに かいてもらった あてなを ていねいに うつしましょう。

じぶん	あいて
郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 むらかみ しょうたさま めぐろくひがし 4-12-1 いしだ みさき	郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8 郵便はがき 7 2 3 0 0 6 8

おうちのひとに かいてもらった あてな

保護者の方へ
子どもたちが書けるように、ひらがなで書いてください。切手・自分と宛先に郵便番号を書いてください。住所は市区町村から書いてください。

じぶんの ゆうびん番ごうも、 わずれずに かきましよう。

(2) ライトユーザー、ヘビーユーザー向け施策

施策名	内容
ふみの日（※）イベント	親子向けの手紙体験イベントとして、KITTE(年2回)のほか、13支社ごとにイオンモール等において年2か所・計26回実施。
メッセージフェスタ in KITTE	手紙や文具等手紙に親和性のあるアイテムが好きな大人女性向けの手紙体験イベントとして、KITTEにおいて年2回実施。
手紙ワークショップ	郵便局等において、容易に手紙を作成できるキットを用いワークショップを実施。
手紙作文コンクール	募集予定期間：6月～9月 (対象：幼児・小・中・高等学校、2017年度応募数：約122千点)
全日本年賀状大賞コンクール	募集予定期間：10月～1月 (対象：幼児・小・中・高等学校・一般、2017年度応募数：約104千点)
青少年ペンフレンドクラブ（PFC）活動	<ul style="list-style-type: none"> ・1949（昭和24年）に発足した文通等を目的とする会員活動。 ・会員数：11,459人（2018年8月1日現在） ・魅力的な手紙の書き方や作成方法を教えるスキルを持つ「PFCアドバイザー」を育成（643人(2018年8月1日現在)） ・「PFCアドバイザー」による手紙ワークショップやPFC会員交流会を開催。 ・国際的なプロジェクト学習を実践している世界最大の国際教育ネットワークであるiEARN（アイアーン）に加盟し、国際親善、国際理解の促進にも努めている。
協賛、後援等	手紙・葉書をテーマにしたコンテスト等に協賛、後援等を行い、手紙の魅力訴求や手紙の良さに改めて気付く契機を提供している各団体、会社等の活動を支援

※ 「ふみの日」は、昭和54(1979)年、当時の郵政省が「ふ」「み」と語呂あわせされる毎月23日を「ふみの日」と定め、手紙に親しむ活動を全国的に展開したことが始まりです。毎年、文月(ふみづき)の7月（7月23日）には、「ふみの日」にちなむ郵便切手も発行しています。

■ふみの日イベント（KITTEにて）



■青少年ペンフレンドクラブ活動



(3) 切手のデザイン

- 2016年度より切手の制作過程を見直し、「切手デザイナー」と企画や事務を行う「プランナー」が協力してデザインを作成。
- 郵便局の主要な訪問者層であり、手紙を出すことも多い女性に手を伸ばしていただけるよう、写真表現ばかりでなく、温かみのあるイラストでの表現、おむすびのような親しみやすい題材の使用、うちわやゆかた、歌舞伎等これまでのにない形状の採用などを実施している。
- これらの努力により特殊切手販売収入は好調を維持している。

■ふるさと切手
「地方自治法施行60周年
記念シリーズ 長崎県」
(2015年11月17日発行)



■特殊切手
「My 旅切手シリーズ
第4集 (九州)」
(2018年9月5日発行)



イラストを使用することで
温かみのあるデザインに

■特殊切手
「和の食文化
シリーズ 第3集」
(2017年10月24日発行)



■特殊切手
「日本の伝統・文化
シリーズ 第1集」
(2018年5月9日発行)



■グリーティング切手
「夏のグリーティング」
(2018年6月1日発行)



(4) 切手帳等、切手に付随する販売品

- 切手の発行だけでなく、切手・封筒・便箋・ポストカードなどがセットになった販売品も定期的に発売している。女性の小さなカバンにも入るよう、コンパクトなサイズにするなど、仕様にも配慮している。
- 手軽に手紙がかけるということで好評。

■ 「My 旅切手レターブック（九州）」
（2018年9月5日発行）

(切手シート)

(九州型カード)

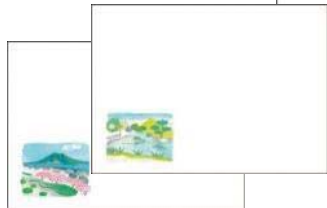


(ポストカード)

(便せん)



(封筒)



■ 「ぼすくま&くまモンおたよりセット」
（2018年9月14日発行）

(切手シート)

(ぼすくま&くまモンカード)



(封筒)



(5) 年賀葉書関連

- ・ 2018年用年賀では、「ディズニー」「スヌーピー」などキャラクターや、アイドルグループのメンバーをデザインした年賀葉書を発行。
- ・ 2019年用年賀では、キャラクター年賀に加え、お年玉賞品の拡充（東京2020オリンピック招待、1等賞品の高額化（10万円→30万円）、3等当選率アップ（100本に2本→100本に3本））、購入者向けのキャンペーンなどの取組を実施。
- ・ 年賀葉書の印刷を行う「郵便局の年賀状印刷」や、年賀葉書の通信面に新年のご挨拶文等を印刷した「お手軽年賀はがき」の販売を実施。

(参考) ぽすくま関連グッズの販売等

日本郵便のキャラクターである、親しみやすい「ぽすくま」に馴染んでいただくことで、郵便局のファンを増やしていく試みを実施。

- ・ ボールペンやストラップ等のグッズを販売。
- ・ 「ぽすくま」の世界観をイメージした「ジ・アウトレット広島内郵便局」を2018年7月30日に開局。

■ 「ぽすくま」グッズ



■ ジ・アウトレット広島内郵便局（イメージ）



- 少子高齢化、生産年齢人口比率の低下という状況の中で、今後も安定的で持続可能な郵便・物流事業の提供を実現するため、ドローン、配送ロボット、自動運転など先端技術の活用に向けた実証実験を実施。
- 現時点では、技術的な課題や法制度の整備、社会の理解など様々な課題があるが、引き続き実用化を目指して、今年度も実証実験に取り組む。

■ ドローン



- ・ 2016年度から実証実験を実施
- ・ 2017年11月に長野県伊那市の美和郵便局を離発着場所として、国土交通省主催の物流用ドローンポートの実験に協力

■ 配送ロボット



- ・ 2017年12月に福島県南相馬市の南相馬スポーツセンターにおいて実証実験を実施

■ 自動運転



- ・ 2018年3月に東京都の千代田霞が関郵便局から西新橋郵便局を経由して銀座郵便局までの間で実証実験を実施
- ・ 2018年7月に横浜（日本大通り）で実証実験を実施

- 高性能の次世代区分機を開発・配備し、区分作業の更なる効率化を進めていく。

書状用区分機（次世代型）

対象：厚さ6mm以下の定形一種、第二種郵便物と、定形サイズのゆうメール

機械処理範囲を拡大し、読取率向上によるV C作業※の能率向上、道順組立作率の向上及び転送自動化による生産性の向上を図る。
区分口数400～450口、処理能力32,000通/時

※ 機械で読み取ることができなかった郵便物について、郵便番号を手入力する作業。



※次世代機の外観は現行機とほぼ同様

大型郵便物用区分機

対象：定形外郵便物、ゆうメール、厚さ6mm以上の定形郵便物

機械処理範囲を拡大し、読取率向上による生産性の向上を図る。

高速型	300～480口	処理能力	32,000通/時
中速型（新）	200～300口	処理能力	24,000通/時
中速型	200口	処理能力	18,000通/時
簡易型	200口	処理能力	11,000通/時



記録郵便物用区分機

対象：簡易書留、特定記録

サイズ：長さ28.5m 奥行3.5m 高さ2m（200口）
100～200口 処理能力32,000通/時、最大80g（新型区分機は50g）
集積スペースは36cm（新型区分機の約5倍）



委員限り

委員限り

○ ダイバーシティ推進の取組内容については、当社ホームページなどに掲載して広く周知。

【日本郵便ホームページ】

↑ トップ > 郵便・荷物 > 銀行 (貯金、投資信託等) > 保険 > 暮らしのお手伝い

日本郵便トップ > 企業情報 > ダイバーシティ推進の取り組み

企業情報

ダイバーシティ推進の取り組み

お客様のライフスタイルや価値観が多様化する中であっても、全国のお客様に、豊かで安心な暮らしや生活をサポートする商品・サービスをお届けするという日本郵便の使命は不変です。その使命を、社員一人ひとりが活き活きと個性を發揮しながら果たしていくことができれば、より愛される存在であり続けられると確信しています。

2014年9月には“お客様に寄り添った女性目線のおもてなしやサービスの強化”、“女性社員がもっと働きやすく、働き甲斐のある職場づくり”を目標として「ダイバーシティ推進室」に名称を変更しました。これからも多様性を大切にするため、社員一人ひとりの多様性を

代表取締役社長 横山 邦男

ビジネスで利用されるお客さまへ

お知らせ プレスリリース

企業情報

会社概要

- ▶ トップメッセージ
- ▶ 経営理念
- ▶ お客様本位の業務運営に関する基本方針

仕事と家庭の両立支援施策の浸透

育児や介護などの事情を抱える女性社員が働きやすく力を發揮できる職場を目指し、制度の利用促進や家族参加のイベントなどを行っています。

育児と仕事の両立支援

日本郵政グループは、正社員では育児休業は子が3歳に達するまで、育児部分休業は小学校3年生の終期まで、取得することが可能です。社員の育児休業取得や、復帰後の環境の変化への対応、制度への理解を広げるために、様々な取り組みを行っています。

職場復帰プログラム

育児休業を取得する社員が、安心して育児休業に入り、また、円滑に職場復帰できるよう、育児休業前から職場復帰後までの間、所属長が面談等を行う制度です。

両立支援セミナー・ミーティング

結婚・出産・育児というライフステージや環境の変化に対応するための不安払しょくやモチベーションアップ、知識習得を目的として、セミナーを行っています。本社では、2017年度未だに道算15回開催し、延べ約450人が参加しました。保活や学童、パートナー同伴型のセミナー等の開催により、男性社員の参加や理解も広がっています。



パートナーの参加・託児付で開催した「ベビママ・ベビパパセミナー」(東京支社)



小学生の親向け教育雑誌「プレジデントファミリー」編集部と連携した学童対策セミナー(本社)

取り組み紹介

社員のキャリア意識醸成・スキル養成

郵便局をご利用いただくお客さまへ、社員力向上で更なるおもてなしをお届けしたい。『人で選ばれる郵便局』を目指す独自の意識醸成プログラムを展開しています。

女性管理者ステップアップセミナー

ライフステージに応じた、仕事の楽しさ、働き甲斐を、自分と向き合い、今後のキャリアを考える機会として、女性管理者向けの体験型研修を実施しています。全国から集まった参加者は、女性活躍を体現するロールモデルとして、これまでのキャリアやセミナーから得た気づきを、後輩女性社員に伝えます。2017年度に開催した第4期では、全国から選抜された女性管理者29名が参加しました。



○ 働き方見直しBOOKをホームページに掲載し、郵便局の仕事の仕方の見直しを広く紹介。

【働き方見直しBOOK】



**仕事を愛し、家族や自分にも愛情を注ぐ生き方
働き方いろいろ、人生いろいろ**

今までと同じように働けないとき、あるいは仕事以外にも打ち込みたいものがあるときはどうしたら？仕事とプライベートのバランスをとりながら働く、7人の社員の働き方をご紹介します。

**子どもの成長はあつという間
そばで見届けるかけがえのない経験**

3人目の子どもができたとき、妻から「1人目、2人目の出産のときに、実は大きなストレスを抱えていた」と聞きました。それならば、と第三子の7月の出産に合わせて1か月の育児休暇を取得。育児休暇を12月まで上司に相談したところ快諾していただき、休み中の仕事は経理課長と3人の課長に割り振ってもらえることに、上司も理解も早く送り出してくれたのです。育児は育児の時期、妻が新生児にばかりつかりのため、私は幼稚園生の長男、2歳半の長女と毎日遊びに出かけ、ごはんを作って食べ、お風呂に入り、一緒に寝ました。それは今までに経験したことのない不当に幸せな時間でした。子どもが動く、一緒に遊ぶ時間はほんのわずかで、仕事仲間には負担をかけたのですが、父親も育児は頑張るべきだと実感しました。

育児休業

休める空間を作ってくれる局長に感謝しています

産休 育休

育児が取れる環境を作ってくださる局長と先輩方に感謝

私の育休は子育てママの先輩社員が多くいます。私も初めての出産を控え、この先の不安が大きかったのですが、産休、育児休暇を利用して休暇を取らせていただき、9月に出産しました。休暇の4月には復帰したいと思いつつ、子どもも保育園にも無事入所、1歳になるまでは「育児時間」という90分の有給の特別休暇があるので3時55分に退社し、育児と仕事の両立を図ることができました。時短勤務は就業時間内にお客さまフォローや仕事を片付ける大変さを実感しますが、その分、空き時間を作っては仕事を片づけたい、効率は以前よりも上がったと思います。仕事を長期でお休みすると、その間に制度が変わったり、お客さまと距離の遠くなったりと不安なこともあります。ですが、何でも相談できる上司や先輩、同僚たちのおかげで切り切っています。

**5人の子ども、5回の産休・育休
介護も重なったそのとき……**

現在、一番上の子は大学生。次っ子とひとり年が離れています。2年後には2人目、3年後には3人目、5年後には4人目、さらに2年後には5人目、それぞれ産休・育休をいただきます。

産休 育休

介護休業

介護は先が長いから、自分が疲れる職場があると悩む

両親ともに病生活を整える

私は70日の介護休業を1年間に、二人が入院していたのですが、自宅に居ることのために必要でした。ケアマネ、看護婦さんの手配が時間がかかるので、私が休業中の仕事は妻が「代行します」と始まり、仕事を始める人もてくれます。先は、過ぎました。経験者として、支

幸せを感じる働き方 していますか？

もしあなたが「働かなくなってしまう」と、上司や社長の意見から悩んでいるのなら、ぜひこの本を読んでください。自分自身の働き方、人生のあり方を考えるきっかけになるかもしれません。仕事とプライベートのバランスをとりながら働く、7人の社員の働き方をご紹介します。

委員限り